

西大和つうしん

2022年3・4月号

No.466



大阪平野が一望できるみんなの広場にて、「新年会」《2022.1.9》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第466号（2022年3・4月号）

【目次】

3・4月度山行計画.....	1
3・4月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・例会山行2 《12/12》 金剛山地 金剛山（橋本）.....	5
・例会山行1 《1/9》 生駒山地 生駒山（杉森）.....	6
2021年度第4回運営委員会議事録.....	7

3 月 度 山 行 計 画

～岩稜帯のプチ縦走！！

険しい岩場が続く登山道ですが、ゆっくり歩き楽しみたいと思います～

例会山行2 播磨の山 《七種槍 577.1m～七種山 683m》

【日 程】3月13日（日）（L橋本）

※ 参加者はリーダーまで申込み（2月27日締切り）

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】青少年野外活動センター脇駐車場～七種槍山頂～小滝林道との分岐～七種山山頂～七種の滝～作門寺山門前駐車場～青少年野外活動センター

※ 歩行時間：約5時間30分（休憩含まず） ※ 歩行距離：約9km

4 月 度 山 行 計 画

～桜の名所 吉野山の桜を満喫しましょう！～
体験山行対象

例会山行1 大峰山脈 《吉野山》 432m

【日 程】 4月3日(日) (L 佐々木)

※ 参加者はリーダーまで申込み(3月20日締切り)

【集 合】 JR 王寺駅 7:50 または 近鉄吉野駅 9:30

【交 通】 王寺 8:05⇒(和歌山線)⇒8:44 吉野口 8:48⇒(近鉄線)⇒9:22 吉野

【コース】 吉野駅～(30)～金峯山寺～(40)～花矢倉展望台～(40)～高城山～(40)～
西行庵跡～(40)～吉野水分神社～(50)～吉野温泉湯元～(20)～吉野駅

※ 歩行時間：約4時間20分(休憩含まず)

※ 本山行は、体験山行の対象です。お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、積極的に誘ってください。

～マニアックな山歩き！！

地図とコンパスを活用して道迷いせず山歩きを楽しみましょう～

地図読み山行

例会山行2 金剛山地 《旗尾岳 548m～府庁山 610m》

【日 程】 4月10日(日) (L 橋本)

※ 参加者はリーダーまで申込み(3月27日締切り)

【集 合】 南海千早口駅 8:30

【コース】 南海千早口駅～登山口～旗尾岳(天見富士)～府庁山～十字峠～蟹井神社～
南海天見駅

※ 地形図(旗尾岳～府庁山)、コンパス必携です

※ 歩行時間：約4時間35分(休憩含まず)

～春の花を求めて展望の三座を縦走しよう！！～

例会山行2 鈴鹿山脈 《岩ヶ峰～釈迦ヶ岳～三池岳》 (1,092m)

【日 程】 4月17日(日) (L 藤井)

※ 参加者はリーダーまで申込み(4月3日締切り)

【集 合】 上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】 八風キャンプ場～(1h30)～岩ヶ峰～(30)～釈迦ヶ岳～(1h)～中峠～(30)～
三池岳～(1h40)～八風キャンプ場

※ 歩行時間：約5時間10分(休憩含まず)

西大和山の会 カレンダー

3 月			4 月		
1	火	県連理事会	1	金	
2	水		2	土	
3	木		3	日	例会山行1《吉野山》(佐々木)
4	金		4	月	
5	土		5	火	県連理事会
6	日		6	水	
7	月		7	木	
8	火		8	金	
9	水		9	土	
10	木		10	日	例会山行2《旗尾岳～府庁山》(橋本)
11	金		11	月	
12	土		12	火	
13	日	例会山行2《七種山》(橋本)	13	水	
14	月		14	木	
15	火		15	金	
16	水		16	土	
17	木		17	日	例会山行2《岩ヶ峰～釈迦ヶ岳～御池岳》(藤井)
18	金		18	月	
19	土		19	火	
20	日		20	水	
21	月		21	木	
22	火		22	金	
23	水		23	土	西大和つうしん原稿締切
24	木		24	日	
25	金		25	月	
26	土		26	火	
27	日	定期総会、3月度室内例会	27	水	
28	月		28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	
31	木				

山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	3/27 定期総会 室内例会	3/13 例会2	4/3 例会1	4/10 例会2	4/17 例会2			
			七種山	吉野山	旗尾岳～ 府庁山	岩ヶ峰～ 釈迦ヶ岳			
1	(窪田)								
2	都築								
3	藤井					LO			
4	島崎								
5	村田								
6	勝尾								
7	杉村								
8	橋本		LO		LO				
9	亀高								
10	野路								
11	杉森								
12	上田								
13	永井								
14	岩田								
15	佐々木			LO					
16	玉野								
17	前田								
合 計									
緊急連絡先									
HP 編集者			橋本	亀高	橋本	亀高			

L:リーダー、○:参加、◎:車

※山行参加の回答は、リーダーに山行 2 週間前までにお知らせください。

※HP の会員の広場に掲載している「山行リーダーのための例会山行までの流れ」を参照して下さい。

山行報告

例会山行2

金剛山地 金剛山 1,125m

【日 程】12月12日(日) 晴れ後曇り

【参加者】L 杉村・SL 島崎・SL 野路・勝尾・橋本・亀高・上田・永井・岩田・佐々木・玉野・(11名)

【コース】千早赤坂(まつまさ豆腐店横)駐車場(9:10)～ツツジオ谷コース登山口(9:17)～腰折滝(9:35)～三ノ滝(10:15)～山頂(11:25/12:10)～(タカハタ谷コース)～ツツジオ谷コース合流(13:15)～駐車場(13:40)

今年最後の山行で下記のコースを歩いた。

往路 ツツジオ谷コース

V字型の谷を登る。倒木が多く苔の付いた石や岩に滑らないように注意して歩く。標高約700m辺りにサイコクサバノオ(西国鯖の尾)キンポウゲ科の群生地があり、4月中旬ころには白い小さな花が咲くそうです。落差がある三ノ滝を見ながら急登を登りきると千早本道に出会い国見城跡下の広場に到着。

復路 タカハタ谷コース

木の根がむき出した道、急坂、ロープが張られた箇所もあり慎重に下った。腰折滝付近でツツジオ谷に合流し下山。

春には花が多く、冬には氷瀑が見れていいコースだなあと思った。

頂上はたくさんの登山者で賑わい、我々も本会の旗を前にライブカメラに収まる。下山後リーダーの振舞ってくださったぜんざいをいただき楽しい納山会となった。(記：橋本紀子)



例会山行 1

生駒山地 **生駒山** 642m

【日 程】1月9日（日） 晴れ

【参加者】L 永井・SL 野路・藤井・橋本・亀高・杉森・上田・岩田・佐々木・玉野（10名）

【コースタイム】生駒駅(9:10)～宝山寺(10:10)～生駒山山頂(11:00)～暗峠(11:47)～

みんなの広場(12:03/13:50 昼食)～枚岡神社創祀の地(14:25)～枚岡駅(15:05)

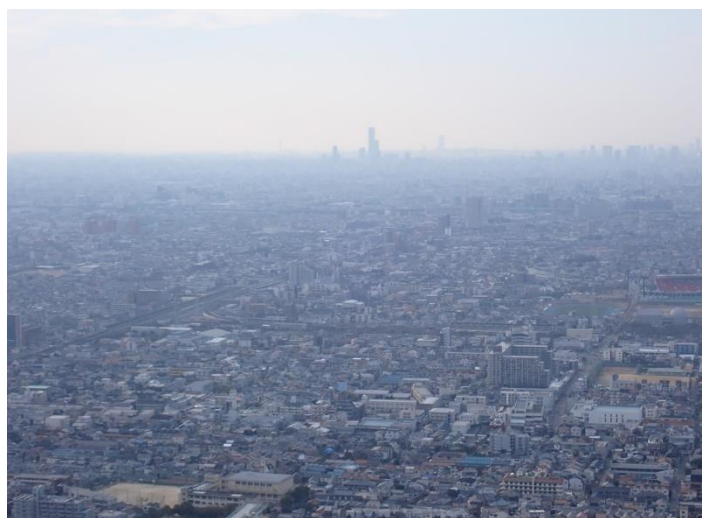
2年ぶりの新春山行である。近鉄王寺駅から大勢の登山者が乗ったが、ほとんど信貴山下駅で下車。今年の干支は寅だから、信貴山に初詣に登る人が多いのだろう。

生駒駅着。暖かい日差しを背に受けて、住宅地の急坂を登り始める。正月明けの運動不足の体にはかなり堪える。まもなく宝山寺の参道に入る。2年前の夏の夜間登山で、生駒の夜景を眼下に見ながら、灯籠の灯りが照らす石段を、駅に向かって下りたことを思い出した。

宝山寺の境内は、初詣の人で賑わっていた。今年は正月を過ぎても参拝者が多いのかも知れない。ほぼケーブル軌道に沿って急坂を登り、ようやく生駒山山頂に到着。三角点は遊園地内にあった。信貴生駒スカイラインを何度か横断し、展望台～暗峠を経て、みんなの広場に着いた。いよいよ恒例の持ち寄り新年会が始まった。ホットワインで乾杯し、ぜんざい、手作りケーキ、おつまみ等を頂く。飲んで、食べて、話して、時間が経つのも忘れて歓談した。

下山開始。大阪側に下りるのは初めてである。緩やかで歩きやすい道を早いペースで下る。途中、枚岡神社創祀の地や展望所にも寄る。ここまで下るとアベノハルカスなど大阪平野がよく見える。麓の枚岡神社に参拝し、無事枚岡駅に着いた。

コロナ禍で大勢集まるのが難しい状況下ではあったが、皆さんと久しぶりに親睦を深めることができ、有意義な一日であった。今年こそコロナが終息し、自由に山行できる良い年になることを願う。
(記：杉森英二)



2021年度 第4回運営委員会議事録

【日 時】2022年2月13日（日）15:00～16:50 美しヶ丘集会所

【出席者】永井・杉森・亀高・野路・岩田・都築（記録）

運営委員会案件

1. 2～3月の山行・体験山行の実施又は中止の判断
2月中の新型コロナウイルス（オミクロン株）のピークアウトは困難と考えられるため検討の結果、2月27日に日程を変更した堂満岳については、中止とする。
また、3月6日の龍門岳については、体験山行の対象外とし、実施については、ワクチンの3回目接種や感染状況を見た上で2月25日過ぎに決定する。
以上のことは、会員に連絡し、山行リーダーと情報を共有する。
2. 冬用タイヤ補助の2022年度冬季シーズン導入に向けた制度設計案の検討と2022年度冬季の月3回目車山行の追加判断
 - ① 細則1 車両利用に関する規定に第8条を追加する。
(冬用タイヤ補助金)
第8条 冬季の例会山行に使うことを条件に、冬用タイヤの装着・整備等に対する補助金として1車当たり5万円を支給する。
 - 2 補助を受ける会員は、補助金申請書並びに誓約書を会に提出するものとする。
 - 3 申請者は、責任をもってタイヤの交換、保管及び整備を適切に行うものとする。
 - 4 補助金の支給は、会員1人1回のみとする。
 - ② 資料2：2022年度例会山行計画・行事予定に冬季の月3回目山行を追加する。
12月17日（土）担当者 杉森
1月15日（日）担当者 亀高
以上の案をもって定期総会に諮り、来シーズンから安全な冬季の車山行を目指す。
3. 2022年3月総会の議案書の検討
 - ① 議案1 第40期活動報告〈全般〉の中の4.部の廃止
各々の部は廃止となるが、県連行事等において連絡事務を行う担当者が必要となることから来期は以下の担当者を置く
教育部：杉森
女性部：岩田
自然保護部（グリーンハイク）：杉森
 - ② 議案5 第41期(2022年度)会計予算（案）等確定していない議案については、後日担当者より報告する。
 - ③ それぞれの議案については、検討の結果、文面等の修正を行った。

以上

西大和つうしん
第 466 号 (2022 年 3・4 月号)
2022 年 2 月 28 日発行

発行責任者 永井章夫
編集責任者 杉森英二

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
<https://nishiyamatoyama.sakura.ne.jp>